

利 用 報 告 書

課 題 名 (英 文 名)	地質データの解析と集積に関する研究
	Study on analysis and accumulation of geological data
利 用 者 名	西脇 三郎 (社会学部 教授)
<p>1. 研究目的・内容</p> <p>地質分野のデータは、大量であること、定量データだけでなく定性データがあること、時間軸を加えた四次元分布をしていること、等の特徴があり、解析および集積にあたって一般的な処理法では対処できない面が多い。各種のデータを用いて実際に解析・集積を行うことにより、地質分野の特性を明らかにすることを目的とする。</p> <p>2. 研究方法・計算方法</p> <p>地質分野の多様なデータについてデータベース化して統計解析およびシミュレーションを行う。データは本人が直接採取したものだけでなく、共同研究者によって採取されたもの、学会誌に公表されたもの、データベースに収納されているもの、なども使用する。特に他者のデータについてはデータベース化に先立って検証および正規化などの手続きが必要であり、そのプロセスについての研究も行う。</p> <p>3. 研究成果</p> <p>本年度は共同研究者が採取・分析した海洋プランクトンであるシリコフラゲラータの骨格構成に関するデータを解析し、骨格構成の規則性を明らかにすると共に、骨格構成と進化系列の関係、および、骨格構成と水温・水深・海流・塩分・栄養分などの環境要因との関係について考察を行った。</p> <p>4. 発表・出版実績または予定</p> <p>筒井英人・西脇 三郎・西田史郎 (2006) シリコフラゲラータ骨格の観察システムに関する研究 (英文)、国際数理地質学会2006年年会 (カナダ、トロント大学) にて発表済。</p>	